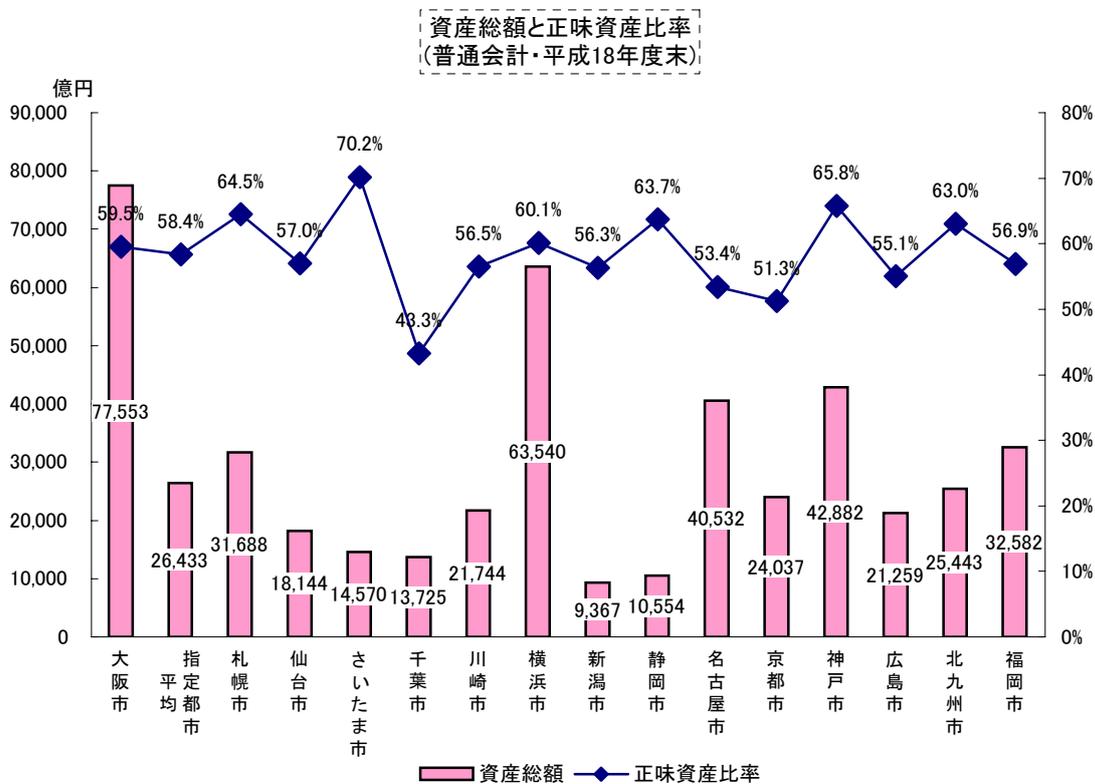


(7) バランスシート等財務諸表

① 貸借対照表(バランスシート)

- 貸借対照表(バランスシート)は、どのような資産を有しており、その財源は何かを表した財務書類です。
- 正味資産比率(正味資産/資産総額)は、資産のうち、これまでの世代によって既に負担された割合のことで、この比率が高いほど将来世代の負担が比較的低いこととなります。
- 本市は、早くから大都市としての都市基盤整備を進めてきた結果、正味資産比率は指定都市平均を上回っています。



バランスシート(普通会計・平成18年度末) (億円)

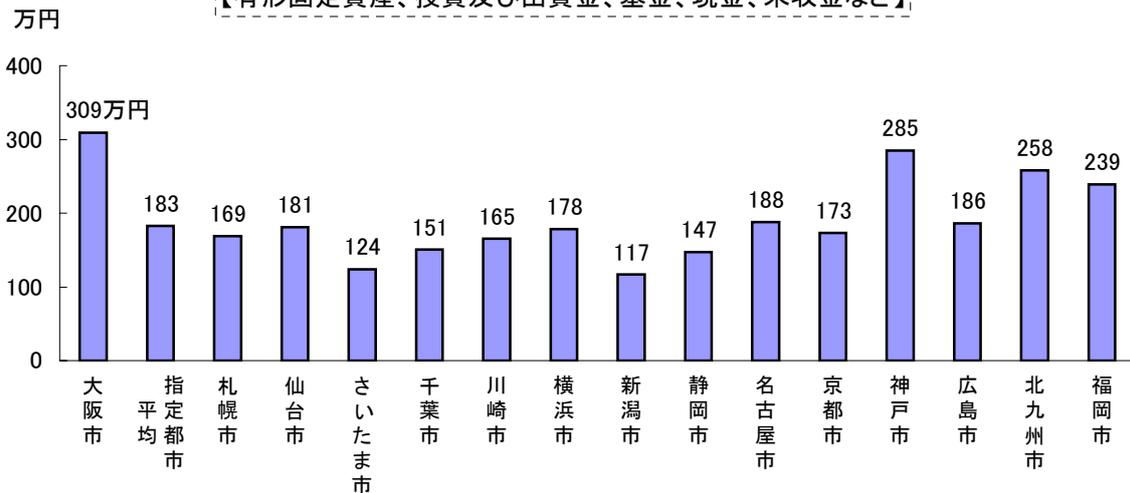
	大阪市	指定都市平均	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	川崎市	横浜市
資産総額	77,553	26,433	31,688	18,144	14,570	13,725	21,744	63,540
負債総額	31,414	10,871	11,241	7,806	4,336	7,777	9,466	25,372
正味資産	46,139	15,562	20,447	10,338	10,234	5,948	12,278	38,168
(正味資産比率)	59.5%	58.4%	64.5%	57.0%	70.2%	43.3%	56.5%	60.1%

	新潟市	静岡市	名古屋市	京都市	神戸市	広島市	北九州市	福岡市
資産総額	9,367	10,554	40,532	24,037	42,882	21,259	25,443	32,582
負債総額	4,095	3,826	18,901	11,710	14,685	9,538	9,404	14,034
正味資産	5,272	6,728	21,631	12,327	28,197	11,721	16,039	18,548
(正味資産比率)	56.3%	63.7%	53.4%	51.3%	65.8%	55.1%	63.0%	56.9%

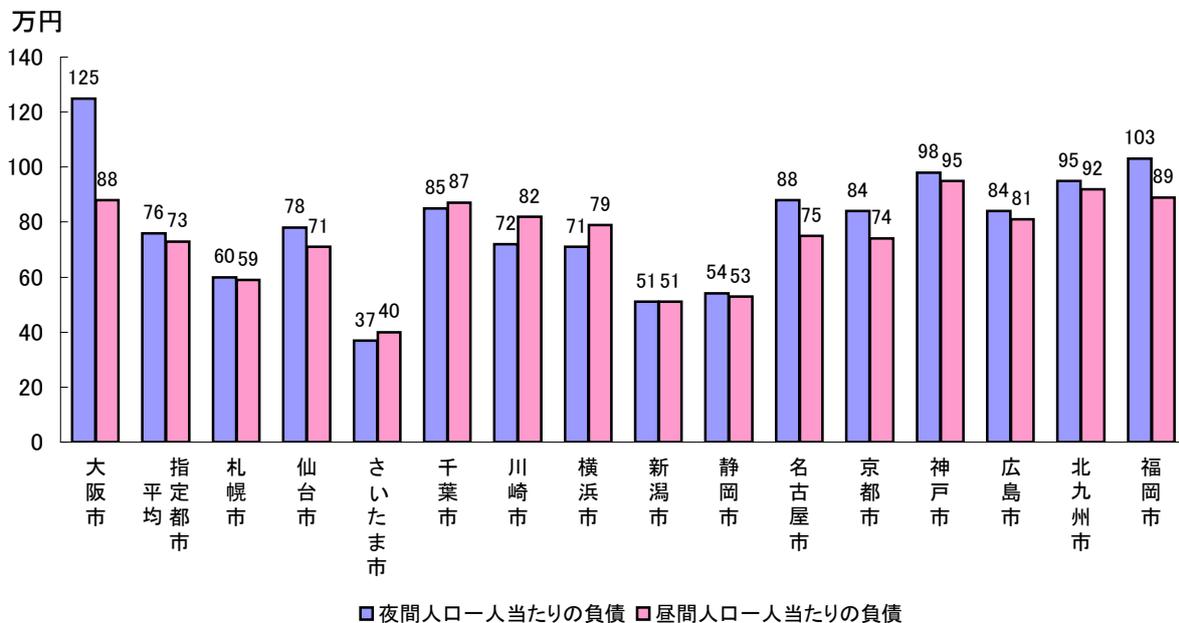
(*)堺市はバランスシートを公表していないため、浜松市は「総務省方式改訂モデル」により作成しているため、それぞれ指定都市平均から除いている

- 貸借対照表(バランスシート)を市民1人あたりに換算すると、資産は他の政令指定都市のなかで最も多く、非常に充実した都市インフラを有しているといえます。
- 一方、資産に比例して負債も多くなっています。都市インフラは、住民だけでなく、企業や昼間人口も使うものであり、その整備に伴う負債の償還には、法人の経済活動や昼間人口の消費活動等に伴う税収でまかなわれるべき部分が多いと考えられます。

市民1人あたり資産(普通会計・平成18年度末)
【有形固定資産、投資及び出資金、基金、現金、未収金など】



市民1人あたりの負債(普通会計・平成18年度末)
【地方債、債務負担行為(物件費の購入等)、退職給与引当金など】



(*)市民(夜間人口)は当該年度3月31日現在の住民基本台帳人口、昼間人口は平成17年国勢調査による。

(*2)堺市はバランスシートを公表していないため、浜松市は、「総務省方式改訂モデル」により作成しているため、それぞれ指定都市平均から除いている。